



2018-2019
No.1558
2018.12.20

会長：小曾根一雄 幹事：茂木清七
会員数：47（休会 1）会場出席：33 欠席：13
出席率：71.74%
点鐘：小曾根一雄会長 司会：武井順一 S A A
ロータリーソング：日も風も星も（タクト：原澤ふじ子）
例会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～

来訪ロータリアン



高崎セントラルロータリークラブ 酒井次男君

会長の時間

小曾根一雄 会長



先日のクリスマス家族会では、大変お世話になりました。特に開催にあたっては、クラブ管理運営委員会の皆さんが一丸となって「おもてなし」して下さいましたお陰で、あのように素敵なクリスマス会が出来たと

感じております。また新会員さんにもご家族連れで出席して頂き、大勢の参加に改めて感謝申し上げます。

さて会長職も半年が過ぎ、本日はクラブ年次総会で次年度の役員・理事の皆様が確立されると思われま

す。現体制の皆様もあと半年ですが、「素敵な沼田中央RCを次年度以降に引き継げるか」が大変重要になると思

います。幸い各委員会も順調に活動していただき、成果が表れてきている感がございます。本日が今年最後の例会になります。来年がより素敵な充実した一年になりますようご祈念申し上げ、会長の時間と致します。

幹事報告

茂木清七 幹事

- ①入会広報該当者について
- ②新年初例会 1月10日（木）18時30分～ 司鮎にて
- ③年末年始休会 12月27日・1月3日
- ④後期会費の引落し 1月10日
- ⑤クラブの名称変更アンケートについて
- ⑥12月15日 クラブ運営セミナーに赤井会長エレクトと石坂副幹事が出席
- ⑦沼田RCより3000回記念例会出席へのお礼が届いています

ニコニコ BOX 報告

中嶋歩積 会員

小曾根 一雄

- ①先日はクリスマス家族会、ご協力ありがとうございました

た。とても素敵なクリスマスでした。

②2018年の全ての事柄に感謝して。

茂木 清七

- ①本日はクラブ総会で皆さんにお世話になります。
- ②新入会員の齋藤豊さんの卓話楽しみにしています。

小林 照夫

- ①今年度の『沼田ユネスコ』が発行になりました。協賛広告ご協力の皆様ありがとうございました。
- ②卓球グランドファイナル男子、張本智和選手（15才172日）が中国の林（リン）選手に勝ち、史上最年少で優勝した。女子ダブルスは、早田・伊藤組が優勝。東京オリンピック・パラリンピックが楽しみです。

③今年一年、皆様大変お世話になりました。良い年を迎えて下さい。

北野 浩司郎

今年の最終例会で食事の数がピットンコに合ってしまったのでボックスインします。

山田 豊

先週上野で『ムンクの叫び』を見て来ました。俺も無性に叫びたくなりました。

堤 康喜智

小曾根会長・茂木幹事、半期が本日で終了ですね。とりあえずお疲れ様でした。もう終わったようなものですね。あとは赤井・石坂年度、期待してま～す。

永井 寛之

小曾根会長・茂木幹事そして高橋委員長、クリスマス家族会ご苦労様でした。楽しく過ごさせてもらいました。

本日、新酒粕ができましたので持ってきました。甘酒・鍋料理等に使ってみて下さい。新酒もできましたので宜しければ買って下さい。お願いします。

田村 総一郎

クリスマス会のオークション、皆さんの参加ありがとうございました。多くの品物を買って頂きたくさんのご寄付がありました。本当にありがとうございます。次回はもっと金額を吊り上げたいと思っていますのでご期待下さい。



クラブ年次総会

- 開会宣言 小曽根一雄会長
 議 事 議長 小曽根一雄会長
 第1号議案 次年度副会長指名について
 指名委員会 堤康喜智代表より
 ・ 本山佳宏君を指名 〈承認された〉
 第2号議案 次年度役員・理事指名について
 赤井幸夫会長エレクトより
 次年度副幹事指名について
 山田晃副会長より
- | | |
|--------------|-------|
| 次年度役員・会長エレクト | 山田 晃 |
| ・ 副会長 | 本山佳宏 |
| ・ 幹 事 | 石坂一男 |
| ・ 会 計 | 宮田美行 |
| ・ S A A | 小澤博之 |
| 次年度理事・直前会長 | 小曽根一雄 |
| ・ 長期戦略 | 小林照夫 |
| ・ クラブ会員組織強化 | 木村修洋 |
| ・ 公共イメージ | 金井康二 |
| ・ クラブ管理・運営 | 堤 康喜智 |
| ・ 奉仕プロジェクト | 植村 仁 |
| ・ ロータリー財団 | 原澤ふじ子 |
| ・ 米山記念奨学 | 田村総一郎 |
| ・ 副 幹 事 | 高橋昭紀 |
- 〈以上 承認された〉
- 閉会宣言 小曽根一雄会長



奉仕プロジェクト委員会

木村博委員長



- ① 来年度のクラブ育英奨学生3名を採用・クラブ育英奨学金再度のお願い
- ② 沼田市社会福祉協議会へタオル寄付のお願い
- ③ ゆうあい作品展 平成31年2月14(木)～21日(木)沼田市中央公民館にて

新入会員卓話

齋藤 豊 会員



茂木幹事の紹介で11月1日より仲間に入れて頂きました。現在53歳です。農家の長男として生まれましたが、親からは「公務員になれ」と幼い頃から言われていました。そして当時の郵政省の試験に合格し高校卒業後は、前橋の郵便局に採用され、親の願いを叶える事が出来ました。その後、沼田、渋川と転勤し、25年間勤務して退職しました。

現在は、秋塚町で『ゆたかぶどう園』を経営しています。

約25年前に土地改良事業があり、その一角をぶどう団地にする事が決まりました。しかしその時は、諸事情で仲間に入

りませんでした。ところが酒の席で「ぶどうは手間がかからず儲かるよ！」の言葉につられて仲間に入ってしまった。郵便局は農業だけは兼業が許されていたため参加する事が出来、9軒で『グレーブランドあきづか』が誕生しました。

途中、閉園のピンチもありましたが、43歳で専業農家になりました。ちょうど10年前です。体力の衰え等を感じ「もう限界だ！どちらか選択しよう！」と一年以上悩みました。ぶどう園経営は定年は無いが、その収入だけでは生活できない。でも毎年応援してくれるお客様がいる。

そんな時、ワインぶどうとの出会いがあり、決断しました。ぶどう・ワイン・ツムラの漢方薬になる薬草、これで生活出来る！…収入の少ないぶどう園を選んでしまいました。

ぶどうは面積を増やし順調でしたが、ワインは思うように売れず、薬草は乾燥用のビニールハウスを雪で潰してしまい計画通りにはいきませんでした。

しかしその時期に参加した沼田市認定農業者協議会主催の講演会で、6次産業化で成功している潮田さんと出会い、コンサルタントを依頼しました。すると「とりあえず日本一の赤ワインを目指しましょう！」と簡単に言われました。肥料設計から消毒の方法、そして販売価格まで指導を受けています。肥料バランスが良いとぶどうの樹が健康になります。健康な樹からは美味しい実がつかます。美味しい実からは美味しいワインができます。ワインが売れない理由が判ってきました。営業努力が足りないのもありますが、美味しくなかったからです。

潮田さんには東京のミシュラン2つ星のイタリアンレストランを紹介して頂き、そこのシェフやソムリエにギリギリですが合格の評価を頂きました。新年会では、皆さんにも飲んで頂きたいと思っていますので、感想など聞かせて下さい。

この潮田さんは茨城のロータリークラブで活躍されていて、私にもロータリーへの入会を薦めて下さいました。色々な出会いで人生が変わると思いますが、皆さんとの出会いを大切にしていきたいと思っています。